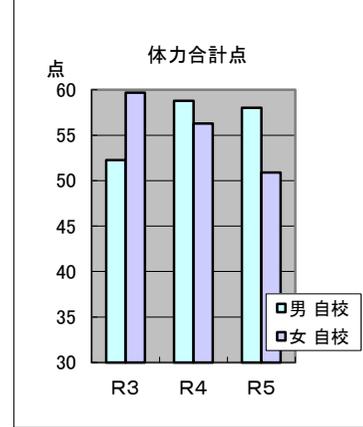
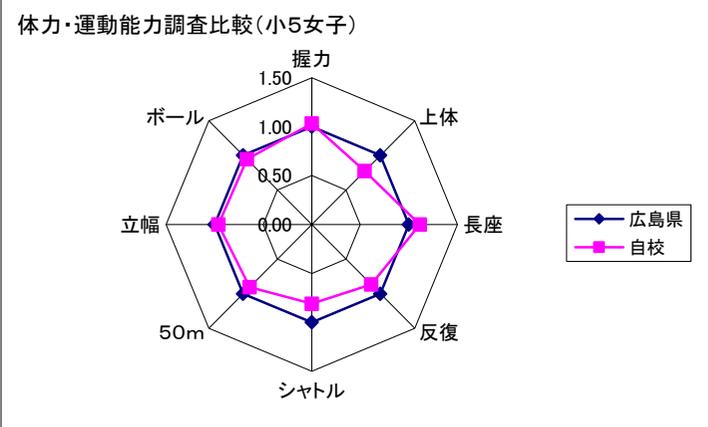
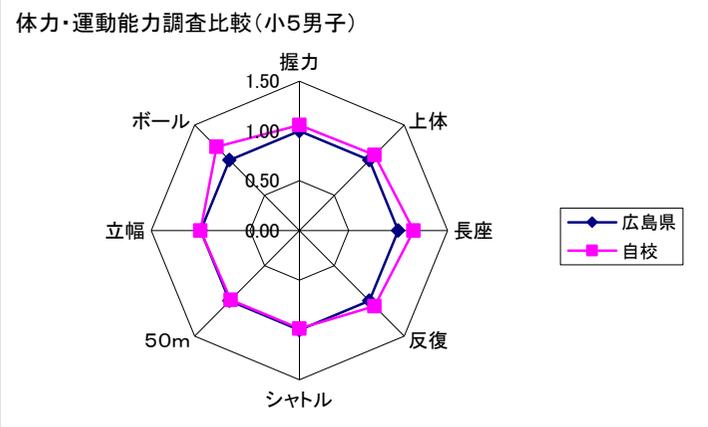


男子の体力合計点 学校 58.00点 県平均 54.16点

女子の体力合計点 学校 50.88点 県平均 56.22点



R5体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析

① 50m走(呉市の課題種目)
 全国平均値との比較から男子は3学年, 女子も2学年下回った。コロナ禍明けで、外で遊ぶ児童が増えたが、校内のグラウンドが狭く思いきり走る環境が無い為、走る力が上がっていない。

②(中学校区の課題種目)
 全国平均値との比較から男子は全学年, 女子は4学年も全国平均を上回ることができた。
 コロナ禍明けで、外に出て遊ぶ児童が増え、アスレチックで遊ぶ児童が増えたため、筋力が上がっている。

③(自校の課題種目)
 全国平均値との比較から男女ともに上回っている学年は2年生・3年生のみで、男子は3学年, 女子は5学年下回った。特に今年度の体力・運動能力調査の結果から5年生の男子は呉平均以下, 女子は県平均も呉平均も下回っている。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 (50m走)	具体的な取組内容 ・引き続き、年間を通して、体育の授業の準備運動の中で3分間走等の走る時間を設ける。 ・「くれ・チャレンジマッチ・スタジアム」に積極的に取り組み、特にダッシュリレーを継続的に行う。
②中学校区の課題種目 (握力)	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・小中連携の中で、運動量を確保するため導入部分の授業改善を行う。(体づくり運動の工夫) ・体育の授業の中でグッパ法や、アスレチックを使ったサーキットトレーニングを行うようにする。
③自校の課題種目 (立ち幅跳び)	具体的な取組内容 ・タブレットで自分の跳ぶ姿を記録しながら自身の改善点を見つけられるようにする。 ・動画でコツを見せながら腕をしっかり振ってリズムよく跳べるよう支援を行う。

※具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)